


武蔵村山市 令和4年度事務事業評価調査

事務事業の概要	事務事業名	非常用可搬型外部給電器配備事業				
	施策名称	第3章 安全で快適なまちづくり 第1節 安全・安心 1 災害対策				
	所管部署	総務部	防災安全課	災害対策係	内線	333
	根拠法令等	武蔵村山市地域防災計画				
目的	大規模災害時における避難所の停電対策の充実を図る。				SDGsの取組 11 住み続けられるまちづくりを	
内容	災害時に停電が発生した場合における避難所の電力確保のため、電気自動車から電力供給を行えるように非常用可搬型外部給電器を配備する。					

評価指標	指標名		単位	区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	1	配備台数	台	目標	2	2	2
				実績	2	2	
達成率				100%	100%		
2	-	-	目標	-	-	-	
			実績	-	-		
			達成率	-	-		


事業経費				市民・議会等から寄せられた意見				
事業費(千円)		令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度予算	-			
財源内訳	一般財源	1,320	1,320	1,320				
	国都支出金	0	0	0				
	その他	0	0	432				
会計年度任用職員以外の職員(千円)		82	80	77				
人件費	所要人員(人)	0.01	0.01	0.01				
	会計年度任用職員(千円)	0	0	0				
	所要人員(人)	0.00	0.00	0.00				
合計(事業費+人件費)		1,402	1,400	1,397				

視点別の分析	妥当性	市の関与は必要か		<input checked="" type="checkbox"/>	必要である	<input type="checkbox"/>	見直しの余地がある	<input type="checkbox"/>	非該当
		市民のニーズに適合しているか	<input checked="" type="checkbox"/>	適合している	<input type="checkbox"/>	見直しの余地がある	<input type="checkbox"/>	非該当	
市民との協働により事業を実施しているか	<input type="checkbox"/>	実施している	<input type="checkbox"/>	見直しの余地がある	<input checked="" type="checkbox"/>	非該当			
有効性	廃止・休止した場合の市民への影響	<input checked="" type="checkbox"/>	影響は大きい	<input type="checkbox"/>	影響は少ない	<input type="checkbox"/>	非該当		
効率性	受益者負担は適切か	<input checked="" type="checkbox"/>	適切である	<input type="checkbox"/>	不適切な部分がある	<input type="checkbox"/>	非該当		
効果性	施策への貢献度は適切か	<input checked="" type="checkbox"/>	適切である	<input type="checkbox"/>	不適切な部分がある	<input type="checkbox"/>	非該当		
民間委託等は可能か	<input type="checkbox"/>	困難である	<input checked="" type="checkbox"/>	検討の余地がある	<input type="checkbox"/>	非該当			
事業費の更なる削減は可能か	<input checked="" type="checkbox"/>	困難である	<input type="checkbox"/>	検討の余地がある	<input type="checkbox"/>	非該当			
類似事業等との統合は可能か	<input checked="" type="checkbox"/>	困難である	<input type="checkbox"/>	検討の余地がある	<input type="checkbox"/>	非該当			

令和3年度の実績	事務事業の推進に当たっての課題
令和3度は、2台購入した。	令和4年度から、購入に際し、クリーンエネルギー自動車導入促進補助金(216千円/1台)を活用する。

令和4年度の方針			
【今後の方向性】	<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 縮小・見直し
	<input type="checkbox"/> 廃止・休止・終了		
<p>本事業は、災害時の避難所における電力確保のため、給電器を配備するものであり、市で所有している庁用車(電気自動車)の台数(8台)を上限に購入することとしている。</p> <p>今後の方針としては、令和4年度は2台、令和5年度は1台を購入する予定であり、令和5年度の購入により計8台が配備される。</p>			
成果	向上		
	維持		○
	低下		
(廃止・休止・終了の場合は記入不要)			

武蔵村山市 令和4年度事務事業評価調査

事務事業の概要	事務事業名	(仮称) 防災食育センター整備事業		
	施策名称	第3章 安全で快適なまちづくり 第1節 安全・安心 1 災害対策		
	所管部署	教育 部	学校給食 課	学校給食センター 係 560-2597
	根拠法令等	防衛施設周辺の生活環境の整備等に関する法律		
	目的	災害時には応急給食の調理や救援物資(食料関係)の集配などを行う防災拠点として機能し、平常時には小学校給食の調理や食育推進のための事業などを行う(仮称)防災食育センターを整備する。		SDGsの取組 11 住み続けられるまちづくりを
内容	整備予定地内のPCB廃棄物を処分し、既存施設の解体工事に着手する。また、備品整備基金の積立てを行う。			

評価指標	指標名		単位	区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	1	施設整備工事の出来高 (工事総額に対する当該年度実績額の割合)	%	目標	-	-	0.2
				実績	-	-	
達成率				-	-		
2	防災食育センター備品整備基金の積立額 (年度末積立総額)	千円	目標	97,000	137,000	160,000	
			実績	117,000	137,000		
			達成率	121%	100%		

事業経費		令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度予算
事業費(千円)		66,111	106,420	333,547
財源内訳	一般財源	1,111	29,220	47
	国都支出金	65,000	62,900	248,000
	その他	0	14,300	85,500
人件費	会計年度任用職員以外の職員(千円)	8,116	7,976	7,642
	所要人員(人)	1.00	1.00	1.00
	会計年度任用職員(千円)	0	0	0
	所要人員(人)	0.00	0.00	0.00
合計(事業費+人件費)		74,227	114,396	341,189


市民・議会等から寄せられた意見	
令和4年3月市議会定例会において、各議員から当該整備事業に期待を寄せている旨の発言があった。 また、同年4月教育委員会定例会において、教育委員からも当該施設の整備に期待している趣旨の発言があった。	

視点別の分析	妥当性	市の関与は必要か	<input checked="" type="checkbox"/> 必要である	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当
		市民のニーズに適合しているか	<input checked="" type="checkbox"/> 適合している	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当
		市民との協働により事業を実施しているか	<input type="checkbox"/> 実施している	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当
	有効性	廃止・休止した場合の市民への影響	<input checked="" type="checkbox"/> 影響は大きい	<input type="checkbox"/> 影響は少ない	<input type="checkbox"/> 非該当
		受益者負担は適切か	<input type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> 不適切な部分がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当
		施策への貢献度は適切か	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> 不適切な部分がある	<input type="checkbox"/> 非該当
	効率性	民間委託等は可能か	<input type="checkbox"/> 困難である	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当
		事業費の更なる削減は可能か	<input checked="" type="checkbox"/> 困難である	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当
		類似事業等との統合は可能か	<input checked="" type="checkbox"/> 困難である	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当

令和3年度の実績	事務事業の推進に当たっての課題
令和2年3月策定の武蔵村山市防災まちづくり構想の基本設計に基づき、実施設計を行い、建築確認申請等必要な手続きを完了した。 また、施設整備の前提となる建設予定地(第二学校給食センター跡地)に隣接する土地区画整理事業保留地の管理権限の移行(用地取得)を行った。	建築資材等の高騰が見込まれていることから、主な財源となる防衛補助を所管する北関東防衛局との調整はもとより、令和4年度から令和6年度までの継続費で計上している工事請負費等の予算執行について、関係課と随時協議しながら慎重に対応していく必要がある。 また、建設予定地(第二学校給食センター跡地)内残置物(廃棄物)については、工事着工前までに処分を完了させる必要がある。

令和4年度の方針																								
【今後の方向性】	<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小・見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止・終了																							
本事業は、防衛補助事業として実施していることから、施設整備工事の各工程については、実施設計に基づき実施し、突発事項等については、関係機関及び関係課と必要な調整を図りながら適切に整備事業を進めていく。	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">今後の方針</th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th colspan="2"></th> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td>○</td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(廃止・休止・終了の場合は記入不要)</p>	今後の方針		コスト					削減	維持	増加	成果	向上			○	維持				低下			
今後の方針		コスト																						
		削減	維持	増加																				
成果	向上			○																				
	維持																							
	低下																							

武蔵村山市 令和4年度事務事業評価調査

事務事業の概要	事務事業名	防災行政無線屋外拡声子局改修事業			
	施策名称	第3章 安全で快適なまちづくり 第1節 安全・安心 1 災害対策			
	所管部署	総務部	防災安全課	災害対策係	内線 335
	根拠法令等	—			
目的	災害時の避難情報等をいち早く伝達できるよう、公園等に設置されている防災行政無線屋外拡声子局（スピーカー）について、土地区画整理事業に伴い市管理の土地に移設する。			SDGsの取組 11 住み続けられるまちづくりを	
内容	防災行政無線屋外拡声子局（No.37）を榎3丁目108番地から榎3丁目116番地の5へ移設する。				

評価指標	指標名	単位	区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度				
				1	移設件数	件	目標	—	1	—
							実績	—	1	—
達成率	—	100%	—							
2	—	—	目標	—	—	—				
			実績	—	—	—				
			達成率	—	—	—				


事業経費		令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度予算	市民・議会等から寄せられた意見
事業費（千円）		0	5,445	0	
財源内訳	一般財源	—	5,390	—	
	国都支出金	—	0	—	
	その他	—	0	—	
	会計年度任用職員以外の職員（千円）	0	479	0	
人件費	所要人員（人）	0.00	0.06	0.00	
	会計年度任用職員（千円）	0	0	0	
	所要人員（人）	0.00	0.00	0.00	
合計（事業費+人件費）		0	5,924	0	

視点別の分析	妥当性	市の関与は必要か	<input checked="" type="checkbox"/> 必要である	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当
		市民のニーズに適合しているか	<input checked="" type="checkbox"/> 適合している	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当
		市民との協働により事業を実施しているか	<input type="checkbox"/> 実施している	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当
	有効性	廃止・休止した場合の市民への影響	<input checked="" type="checkbox"/> 影響は大きい	<input type="checkbox"/> 影響は少ない	<input type="checkbox"/> 非該当
		受益者負担は適切か	<input type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> 不適切な部分がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当
		施策への貢献度は適切か	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> 不適切な部分がある	<input type="checkbox"/> 非該当
	効率性	民間委託等は可能か	<input type="checkbox"/> 困難である	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当
		事業費の更なる削減は可能か	<input type="checkbox"/> 困難である	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当
		類似事業等との統合は可能か	<input type="checkbox"/> 困難である	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当

令和3年度の実績	事務事業の推進に当たった課題
施工期間：令和3年11月5日～令和4年2月28日 施工区域：榎三丁目108番地 契約金額：5,390千円	—

令和4年度の方針																						
【今後の方向性】	<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小・見直し <input checked="" type="checkbox"/> 廃止・休止・終了																					
令和3年度をもって防災行政無線屋外拡声子局の移設工事が終了し、事業が完了した。	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">今後の方針</th> </tr> <tr> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </thead></table>			今後の方針			コスト			成果	向上				維持				低下			
				今後の方針																		
		コスト																				
成果	向上																					
	維持																					
	低下																					
（廃止・休止・終了の場合は記入不要）																						

武蔵村山市 令和4年度補助金等評価調書

補助金等の概要	補助金等名	ブロック塀撤去工事等助成金交付事業		
	施策名称	第3章 安全で快適なまちづくり 第1節 安全・安心 1 災害対策		
	所管部署	総務部	防災安全課	災害対策係 内線 335
	根拠法令等	令和3年度武蔵村山市ブロック塀等安全対策費用助成金交付要綱		
	目的	地震発生時における市民の安全性の向上を図る。		SDGsの取組 11 住み続けられるまちづくりを
内容	避難路に面している危険なブロック塀等を安全な状態にするために行う、ブロック塀等の撤去、建替工事に係る費用の一部を助成する。			
対象(交付先)	市民			

評価指標	指標名	単位	区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度
				1	助成件数	件
			実績	2	2	
			達成率	20%	20%	
2			目標	-	-	-
			実績	-	-	
			達成率	-	-	

事業経費				令和2年度決算			令和3年度決算			令和4年度予算		
補助金	交付金額(千円)	690	586	1,763	市民・議会等から寄せられた意見							
	一般財源	162	147	442	-							
	国都支出金	528	439	1,321								
	その他	0	0	0								
合計	690	586	1,763									
人件費	会計年度任用職員以外の職員(千円)	974	958	918	他市等の状況							
	所要人員(人)	0.12	0.12	0.12	多摩地域26市中20市が同助成事業を実施している。除却のみを対象としている市もある。							
	会計年度任用職員(千円)	0	0	0	-							
	所要人員(人)	0.00	0.00	0.00								
合計(補助金+人件費)	1,664	1,544	2,681									

交付団体等の決算予算の状況				令和2年度決算			令和3年度決算			令和4年度予算		
収入	総額(千円)	0	0	0	交付団体等の令和3年度の市補助金の使途							
	市補助金	-	-	-	使途内訳							
	会費	-	-	-								
	繰越金	-	-	-								
	事業収入	-	-	-								
その他	-	-	-									
支出	総額(千円)	0	0	0	割合(%)							
	交際費、飲食費	-	-	-	団体収入に占める補助金の割合							
	人件費	-	-	-	-							
	事業経費	-	-	-	団体収入に占める繰越金の割合							
	その他	-	-	-	-							
				-			-			-		
				-			-			-		
				-			-			-		

視点別の分析	公益性	有効性	効率性	市の関与は必要か			
				<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
				<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>


令和3年度の実績		補助金交付に当たっての課題	
交付件数 2件	交付額 586千円	本助成金の対象となるブロック塀の撤去、建替工事は、飽くまで所有者である市民の判断で実施することとなる。また、工事に際しては、自己負担も生じるため、申請者をどのように増やしていくかが課題である。	

令和4年度の方針

【今後の方向性】 <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小・見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止・終了			
本事業は、武蔵村山市地域防災計画に基づき、避難路に面しているブロック塀等の倒壊防止対策を図るために行われるものであり、地震発生時における市民の安全性向上につながるため、令和4年度も継続して実施する。また、補助金額等の見直しについては、国庫補助、都補助の状況を注視し検討していく。			
今後の方針			
コスト			
削減 維持 増加			
成果	向上		
	維持	○	
	低下		

(廃止・休止・終了の場合は記入不要)

武蔵村山市 令和4年度事務事業評価調査

事務事業の概要	事務事業名	雨水対策事業		
	施策名称	第3章 安全で快適なまちづくり 第1節 安全・安心 1 災害対策		
	所管部署	都市整備部 部	道路下水道 課	維持補修 係 内線 263
	根拠法令等	—		
	目的	近年の集中豪雨に伴い発生する道路冠水や住宅浸水の被害を軽減することを目的としている。	SDGsの取組 11 住み続けられるまちづくりを	
内容	道路冠水箇所に貯留型雨水浸透槽や浸透柵等を設置することにより、小規模な街区単位での浸水被害の軽減を図っている。			

評価指標	指標名	単位	区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	1	冠水又は浸水等の被害が発生する道路等の改修件数	件	目標	2	2
			実績	2	2	
			達成率	100%	100%	
2	—	—	目標	—	—	—
			実績	—	—	
			達成率	—	—	


事業経費		令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度予算	市民・議会等から寄せられた意見 例年、数十件もの要望等を受け付けている。このうち、被害状況や作業範囲等を勘案して、直営や年間契約を締結する土木業者による作業で対応可能なものは速やかに解消している。一方、時間や費用を要する複数の案件があり、早期の対応を繰り返し求められている。
事業費（千円）		60,195	7,655	8,235	
財源内訳	一般財源	14,595	455	1,035	
	国都支出金	45,600	7,200	7,200	
	その他	0	0	0	
人件費	会計年度任用職員以外の職員（千円）	812	798	765	
	所要人員（人）	0.10	0.10	0.10	
	会計年度任用職員（千円）	0	0	0	
	所要人員（人）	0.00	0.00	0.00	
合計（事業費+人件費）		61,007	8,453	9,000	

視点別の分析	妥当性	市民との協働により事業を実施しているか	見直し	非該当
	妥当性	市の関与は必要か	<input checked="" type="checkbox"/> 必要である	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある
	市民のニーズに適合しているか	<input checked="" type="checkbox"/> 適合している	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当
	市民との協働により事業を実施しているか	<input type="checkbox"/> 実施している	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当
有効性	廃止・休止した場合の市民への影響	<input checked="" type="checkbox"/> 影響は大きい	<input type="checkbox"/> 影響は少ない	<input type="checkbox"/> 非該当
	受益者負担は適切か	<input type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> 不適切な部分がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当
	施策への貢献度は適切か	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> 不適切な部分がある	<input type="checkbox"/> 非該当
効率性	民間委託等は可能か	<input type="checkbox"/> 困難である	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当
	事業費の更なる削減は可能か	<input checked="" type="checkbox"/> 困難である	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当
	類似事業等との統合は可能か	<input checked="" type="checkbox"/> 困難である	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当

令和3年度の実績	事務事業の推進に当たっての課題
<ul style="list-style-type: none"> ●中央四丁目52番地先（水路整備）1,925,000円 ●本町二丁目59番地先から同61番地先まで（側溝敷設及び路面補修）5,729,900円 	<p>公共雨水管が未整備の道路においては、原則、道路用地内に設置する浸透施設で雨水を処理する。</p> <p>しかし、狭い道路は整備に必要な場所を確保できないことや、そもそも雨水量が多く、浸透施設による雨水流出への対処に苦慮する地域もあるため、時間と費用を要する。</p>

令和4年度の方針																						
【今後の方向性】	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小・見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止・終了																					
<p>本事業は、道路冠水等の被害の軽減を図る重要な取組であることから、今後も継続していく。</p> <p>設置に当たっては、冠水等の被害状況等を勘案しながら、その周辺状況や地形等を考慮し、最大の効果が発揮されるよう整備すべき道路の施工箇所を決定して解消を図る。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">今後の方針</th> </tr> <tr> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </thead> </table> <p>(廃止・休止・終了の場合は記入不要)</p>			今後の方針			コスト			成果	向上				維持		○		低下			
				今後の方針																		
		コスト																				
成果	向上																					
	維持		○																			
	低下																					

武蔵村山市 令和4年度事務事業評価調査

事務事業の概要	事務事業名	(主) 84号線雨水対策事業		
	施策名称	第3章 安全で快適なまちづくり 第1節 安全・安心 1 災害対策		
	所管部署	都市整備部 部	道路下水道 課	維持補修 係 内線 263
	根拠法令等	—		
目的	当該路線には排水施設が未整備であることから、本事業により大雨時に発生する道路冠水の解消を図る。	SDGsの取組 11 住み続けられるまちづくりを		
内容	区間：大南四丁目45番地先から同56番地先まで 延長90.0m、幅員4.0mに排水及び浸透施設を設置するもの。			

評価指標	指標名	単位	区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度
				1	排水施設設置工事（一式）	件
			実績	0	0	
			達成率	0%	0%	
2	—	—	目標	—	—	—
			実績	—	—	
			達成率	—	—	

事業経費		令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度予算
事業費（千円）		0	0	0
財源内訳	一般財源	-	-	-
	国都支出金	-	-	-
	その他	-	-	-
人件費	会計年度任用職員以外の職員（千円）	82	80	77
	所要人員（人）	0.01	0.01	0.01
	会計年度任用職員（千円）	0	0	0
	所要人員（人）	0.00	0.00	0.00
合計（事業費+人件費）		82	80	77

市民・議会等から寄せられた意見


令和3年度は1件、令和4年度は6月までに1件の市民要望を受け付けている。

視点別の分析	妥当性	市民の関与は必要か		
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		市民のニーズに適合しているか		
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		市民との協働により事業を実施しているか		
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	有効性	廃止・休止した場合の市民への影響		
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		受益者負担は適切か		
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
		施策への貢献度は適切か		
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	効率性	民間委託等は可能か		
		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
		事業費の更なる削減は可能か		
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
		類似事業等との統合は可能か		
		<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

令和3年度の実績	事務事業の推進に当たっての課題
実施計画には「検討」として位置付けられているため、事業の実績なし。	当該路線は、公共雨水管が未整備であるため、浸透施設を設置して冠水の解消を図るものである。 浸透の能力は地盤に左右されるが、付近一帯の地下の地盤は浸透能力が不足すると思われることから、通常の施設規模による対応では目的の達成は困難である可能性がある。

令和4年度の方針																						
【今後の方向性】	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小・見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止・終了																					
本事業は、道路冠水の解消を図る重要な取組であることから、引き続き実施計画事業として要求し、「実施」として採択され次第、本事業の実施により道路冠水の解消を図る。	<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">今後の方針</th> </tr> <tr> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </thead> </table> <p style="font-size: small;">（廃止・休止・終了の場合は記入不要）</p>			今後の方針			コスト			成果	向上				維持		○		低下			
				今後の方針																		
		コスト																				
成果	向上																					
	維持		○																			
	低下																					

武蔵村山市 令和4年度補助金等評価調書

補助金等の概要	補助金等名	防災士資格取得支援事業		
	施策名称	第3章 安全で快適なまちづくり 第1節 安全・安心 1 災害対策		
	所管部署	総務部	防災安全課	災害対策係 内線 333
	根拠法令等	武蔵村山市防災士資格取得支援事業助成金交付要綱		
	目的	地域防災力の向上を目的に、防災に関する一定の知識、技術を有する防災士の資格取得を支援する。		SDGsの取組 11 住み続けられるまちづくりを
内容	市内の自主防災組織に所属し、該当団体の長から推薦を受けた者又は消防団において分団長以上の階級を務めた経験を有する者を対象に、防災士資格の取得費用を助成する。			
対象(交付先)	市民			

評価指標	指標名	単位	区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度
				1	資格取得者数	人
			実績	3	1	
			達成率	60%	20%	
2			目標	-	-	-
			実績	-	-	-
			達成率	-	-	-

事業経費				令和2年度決算			令和3年度決算			令和4年度予算		
補助金	交付金額(千円)	141	9	345	市民・議会等から寄せられた意見 議会から、助成対象範囲の拡大の検討について意見があった。							
	一般財源	141	9	345	他市等の状況 多摩地域では、青梅市、稲城市、立川市等で防災士資格取得の助成実績がある。							
	国都支出金	0	0	0								
	その他	0	0	0								
人件費	会計年度任用職員以外の職員(千円)	487	479	459								
	所要人員(人)	0.06	0.06	0.06								
	会計年度任用職員(千円)	0	0	0								
	所要人員(人)	0.00	0.00	0.00								
合計(補助金+人件費)				628	488	804						

交付団体等の決算予算の状況				令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度予算
収入	総額(千円)	0	0	0	交付団体等の令和3年度の市補助金の使途	
	市補助金	-	-	-	交付金額(千円)	9
	会費	-	-	-	使途内訳	
	繰越金	-	-	-		
	事業収入	-	-	-		
支出	総額(千円)	0	0	0	割合(%)	
	交際費、飲食費	-	-	-	団体収入に占める補助金の割合	—
	人件費	-	-	-	団体収入に占める繰越金の割合	—
	事業経費	-	-	-	交付金額に対する繰越金の割合	—
	その他	-	-	-		


視点別の分析	内容	評価			
		必要である	見直しの余地がある	非該当	
公益性	市の関与は必要か	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	市民のニーズに適合しているか	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	一般市民にも間接的な受益があるか	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
有効性	廃止・休止した場合の市民への影響	<input checked="" type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	補助基準は明確か	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
効率性	補助金の交付により期待された効果が得られたか	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	補助内容や補助額の見直しは可能か	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
率	補助期間を設定しているか	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
性	類似の補助金との統合は可能か	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

令和3年度の実績		補助金交付に当たっての課題	
助成金交付者1名	助成額8,500円	本助成制度等について周知しているが、自主防災組織等からの資格取得希望者は少ないため、希望者の増加が課題である。	

令和4年度の方針				
【今後の方向性】 <input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 縮小・見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止・終了				
地域防災力の向上を図るため、令和4年度は、令和3年度と同内容で事業を継続していく。しかし、資格取得希望者が少なく実績が伸び悩んでいるため、今後は、助成対象範囲の拡大等、事業の見直しを図る必要がある。				
成果	今後の方針			
	コスト			
		削減	維持	増加
	向上		○	
維持				
低下				

(廃止・休止・終了の場合は記入不要)

武蔵村山市 令和4年度事務事業評価調査

事務事業の概要	事務事業名	一般河川整備事業				
	施策名称	第3章 安全で快適なまちづくり 第1節 安全・安心 1 災害対策				
	所管部署	都市整備部	部	道路下水道課	維持補修係	内線 263
	根拠法令等	河川法				
目的	市で管理する小河川及び水路について、河床や護岸が未整備である箇所や河川敷から民家へ水が流出する箇所があることから、溢水防止を図るため計画的に整備を実施する。				SDGsの取組 11 住み続けられるまちづくりを	
内容	河床や護岸の打設及び老朽化した部分の改修等を行う。					

評価指標	指標名	単位	区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度
				1	河床及び護岸設置工等（一式）	件
			実績	1	1	
			達成率	100%	100%	
2			目標	—	—	—
			実績	—	—	
			達成率	—	—	


事業経費		令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度予算	市民・議会等から寄せられた意見
事業費（千円）		2,716	1,238	3,000	
財源内訳	一般財源	316	1,238	3,000	
	国都支出金	2,400	0	0	
	その他	0	0	0	
人件費	会計年度任用職員以外の職員（千円）	812	798	765	
	所要人員（人）	0.10	0.10	0.10	
	会計年度任用職員（千円）	0	0	0	
	所要人員（人）	0.00	0.00	0.00	
合計（事業費+人件費）		3,528	2,036	3,765	

視点別の分析	妥当性	市の関与は必要か				
		市民のニーズに適合しているか	<input checked="" type="checkbox"/>	必要である	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当
	市民との協働により事業を実施しているか	<input type="checkbox"/>	適合している	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当	
	廃止・休止した場合の市民への影響	<input checked="" type="checkbox"/>	実施している	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当	
	有効性	<input checked="" type="checkbox"/>	影響は大きい	<input type="checkbox"/> 影響は少ない	<input type="checkbox"/> 非該当	
	受益者負担は適切か	<input type="checkbox"/>	適切である	<input type="checkbox"/> 不適切な部分がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当	
	施策への貢献度は適切か	<input checked="" type="checkbox"/>	適切である	<input type="checkbox"/> 不適切な部分がある	<input type="checkbox"/> 非該当	
	効率性	<input type="checkbox"/>	民間委託等は可能か	<input type="checkbox"/> 困難である	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当
	事業費の更なる削減は可能か	<input checked="" type="checkbox"/>	困難である	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当	
	類似事業等との統合は可能か	<input checked="" type="checkbox"/>	困難である	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当	

令和3年度の実績	事務事業の推進に当たっての課題
久保の川防じんスクリーン設置工事（1,237,500円）	市で管理する小河川及び水路には、未改修のため溢水により住民に被害を与えた箇所があり対応を要するほか、護岸の劣化が進行している箇所も散見される。

令和4年度の方針																						
【今後の方向性】	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小・見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止・終了																					
小河川及び水路の河床や護岸など既設物件の劣化状況や溢水による被害等を勘案しながら、施工箇所を決定して整備を行い解消を図る。	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">今後の方針</th> </tr> <tr> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </thead></table>			今後の方針			コスト			成果	向上				維持		○		低下			
				今後の方針																		
		コスト																				
成果	向上																					
	維持		○																			
	低下																					
（廃止・休止・終了の場合は記入不要）																						

武蔵村山市 令和4年度事務事業評価調査

事務事業の概要	事務事業名	道路雨水吸込槽浚渫事業				
	施策名称	第3章 安全で快適なまちづくり 第1節 安全・安心 1 災害対策				
	所管部署	都市整備部	部	道路下水道課	維持補修係	内線 263
	根拠法令等	—				
目的	浸透槽の設置により雨水を処理しており、その浸透施設に溜まる汚泥や落ち葉などを定期的に清掃することにより雨水排水の改良を図る。				SDGsの取組 11 住み続けられるまちづくりを	
内容	浚渫を必要とする浸透施設は125施設あり、そのうち主要施設は49施設で、毎年2回実施している。また、新設及び開発行為に伴う移管施設は76施設あり、3年に1回のローリングで実施している。					

評価指標	指標名	単位	区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度
				1	浚渫工及び汚泥処分（一式）	件
			実績	1	1	
			達成率	100%	100%	
2	—	—	目標	—	—	—
			実績	—	—	
			達成率	—	—	


事業経費		令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度予算	市民・議会等から寄せられた意見	
事業費（千円）		14,497	13,996	15,728		中小の浸透施設は必要に応じて浚渫を実施しており、浚渫要望（冠水による苦情）は市民や議員より適宜受け付けている。
財源内訳	一般財源	14,497	13,996	15,728		
	国都支出金	0	0	0		
	その他	0	0	0		
人件費	会計年度任用職員以外の職員（千円）	812	798	765		
	所要人員（人）	0.10	0.10	0.10		
	会計年度任用職員（千円）	0	0	0		
	所要人員（人）	0.00	0.00	0.00		
合計（事業費+人件費）		15,309	14,794	16,493		

視点別の分析	妥当性	市の関与は必要か		
		<input checked="" type="checkbox"/> 必要である	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当
有効性	市民との協働により事業を実施しているか	<input checked="" type="checkbox"/> 適合している	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当
		<input type="checkbox"/> 実施している	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当
効率性	民間委託等は可能か	<input checked="" type="checkbox"/> 影響は大きい	<input type="checkbox"/> 影響は少ない	<input type="checkbox"/> 非該当
		<input type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> 不適切な部分がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当
		<input checked="" type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> 不適切な部分がある	<input type="checkbox"/> 非該当
率性	事業費の更なる削減は可能か	<input type="checkbox"/> 困難である	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当
		<input checked="" type="checkbox"/> 困難である	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当
		<input checked="" type="checkbox"/> 困難である	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当

令和3年度の実績	事務事業の推進に当たっての課題
<ul style="list-style-type: none"> ●主要施設49箇所（年2回） ●新規・移管施設14箇所（年1回） 	住宅開発に伴い、施工主による施設の設置後、その施設が市へ移管されるため、市の管理件数は毎年増加している。 このため必要経費は増加し続ける。

令和4年度の方針																						
【今後の方向性】 <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小・見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止・終了 道路より低く冠水の発生しやすい箇所が多数存在するため、浚渫により排水施設を十分に保守する必要性は高い。 一方、道路に設置した浸透施設の作業状況を確認する限り、年2回の浚渫を実施するほどの汚泥やゴミが認められない箇所もあり、作業頻度の見直しを図るなどの検討の余地があると思われる。	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">今後の方針</th> </tr> <tr> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </thead></table> （廃止・休止・終了の場合は記入不要）			今後の方針			コスト			成果	向上				維持		○		低下			
				今後の方針																		
		コスト																				
成果	向上																					
	維持		○																			
	低下																					

武蔵村山市 令和4年度事務事業評価調査

事務事業の概要	事務事業名	防火水槽整備事業		
	施策名称	第3章 安全で快適なまちづくり 第1節 安全・安心 2 消防体制		
	所管部署	総務部	防災安全課	消防係 内線 333
	根拠法令等	震災時の消防水利整備基準		
目的	水利不足地域への防火水槽の設置を実施し震災対策を行う。		SDGsの取組 11 住み続けられるまちづくりを	
内容	災害時には消火栓等の水道管を経由する水利の使用不能が見込まれることから防火水槽を整備し震災時の不足メッシュを解消する。			

評価指標	指標名	単位	区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度
				1	設置件数	件
			実績	1	1	
			達成率	100%	100%	
2	—	—	目標	—	—	—
			実績	—	—	
			達成率	—	—	


事業経費		令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度予算	市民・議会等から寄せられた意見
事業費(千円)		23,716	21,340	25,941	
財源内訳	一般財源	3,716	5,340	1,641	
	国都支出金	0	0	0	
	その他	20,000	16,000	24,300	
人件費	会計年度任用職員以外の職員(千円)	2,435	2,393	2,293	
	所要人員(人)	0.30	0.30	0.30	
	会計年度任用職員(千円)	0	0	0	
	所要人員(人)	0.00	0.00	0.00	
合計(事業費+人件費)		26,151	23,733	28,234	

視点別の分析	妥当性	市の関与は必要か	<input checked="" type="checkbox"/> 必要である	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当
		市民のニーズに適合しているか	<input checked="" type="checkbox"/> 適合している	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当
		市民との協働により事業を実施しているか	<input type="checkbox"/> 実施している	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当
	有効性	廃止・休止した場合の市民への影響	<input checked="" type="checkbox"/> 影響は大きい	<input type="checkbox"/> 影響は少ない	<input type="checkbox"/> 非該当
		受益者負担は適切か	<input type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> 不適切な部分がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当
		施策への貢献度は適切か	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> 不適切な部分がある	<input type="checkbox"/> 非該当
	効率性	民間委託等は可能か	<input checked="" type="checkbox"/> 困難である	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当
		事業費の更なる削減は可能か	<input checked="" type="checkbox"/> 困難である	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当
		類似事業等との統合は可能か	<input checked="" type="checkbox"/> 困難である	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当

令和3年度の実績	事務事業の推進に当たった課題
学園児童遊園に60t級の防火水槽を設置した。	—

令和4年度の方針																								
【今後の方向性】	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小・見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止・終了																							
災害時に水道施設の破損等が生じた場合など、断水時の消防水利確保のため、公園等に防火水槽等消防水利を整備するものである。設置に当たっては、民地は土地所有者の事情で撤去の可能性が想定されるため、公共施設用地を想定し、令和4年度までは設置候補地が決まっているが、令和5年度以降は設置場所の検討を進めていく。																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">今後の方針</th> </tr> <tr> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				今後の方針			コスト			成果	向上	削減	維持	増加	維持			○		低下				
				今後の方針																				
		コスト																						
成果	向上	削減	維持	増加																				
	維持			○																				
	低下																							
(廃止・休止・終了の場合は記入不要)																								

武蔵村山市 令和4年度補助金等評価調書

補助金等の概要	補助金等名	消防団準中型・中型免許取得補助事業		
	施策名称	第3章 安全で快適なまちづくり 第1節 安全・安心 2 消防体制		
	所管部署	総務部	防災安全課	消防係 内線 333
	根拠法令等	武蔵村山市消防団員準中型自動車及び中型自動車運転免許取得費補助金交付要綱		
	目的	消防団員に対し、その所属する分団に配備されている準中型自動車及び中型自動車の運転資格の取得費用を補助することにより、消防団員の確保を図り、もって消防団活動を安定的に実施する。		SDGsの取組 11 住み続けられるまちづくりを
内容	所属する分団に配備されている車両の運転資格の取得費用を補助する。			
対象(交付先)	武蔵村山市消防団員			

評価指標	指標名	単位	区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度
				1	補助実績	件
			実績	0	0	
			達成率	0%	0%	
2			目標	-	-	-
			実績	-	-	
			達成率	-	-	

事業経費				令和2年度決算			令和3年度決算			令和4年度予算		
補助金	交付金額(千円)	0	0	901	市民・議会等から寄せられた意見							
	一般財源	-	-	451	-							
	国都支金	-	-	0								
	その他	-	-	450								
合計	0	0	901									
人件費	会計年度任用職員以外の職員(千円)	0	0	153	他市等の状況							
	所要人員(人)	0.00	0.00	0.02	多摩地域26市中8市が同様の補助事業を行っている。							
	会計年度任用職員(千円)	0	0	0								
	所要人員(人)	0.00	0.00	0.00								
合計(補助金+人件費)	0	0	1,054									

交付団体等の決算予算の状況				令和2年度決算			令和3年度決算			令和4年度予算		
収入	総額(千円)	0	0	0	交付団体等の令和3年度の市補助金の使途							
	市補助金	-	-	-	使途内訳							
	会費	-	-	-								
	繰越金	-	-	-								
	事業収入	-	-	-								
その他	-	-	-									
支出	総額(千円)	0	0	0	割合(%)							
	交際費、飲食費	-	-	-	団体収入に占める補助金の割合							
	人件費	-	-	-	-							
	事業経費	-	-	-	団体収入に占める繰越金の割合							
	その他	-	-	-	-							
				-			-			-		
				-			-			-		
				-			-			-		

視点別の分析	内容	評価			
		必要である	見直しの余地がある	非該当	その他
公益性	市の関与は必要か	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	市民のニーズに適合しているか	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	一般市民にも間接的な受益があるか	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
有効性	廃止・休止した場合の市民への影響	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	補助基準は明確か	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	補助金の交付により期待された効果が得られたか	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
効率性	補助内容や補助額の見直しは可能か	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	補助期間を設定しているか	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	類似の補助金との統合は可能か	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>


令和3年度の実績	補助金交付に当たっての課題
交付実績0件	免許取得に係る費用が一旦消防団員の自己負担となってしまうことから、資格取得希望者をいかに増やすかという課題がある。

令和4年度の方針

【今後の方向性】 <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小・見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止・終了			
本事業は、道路交通法の一部改正に伴い、新たに創設された「準中型自動車免許」を含む、消防団で所有する車両に対する運転資格の取得費用を補助し、消防団活動を安定的に実施するよう図るものであり、今後も継続していく。また、新型コロナウイルス感染症の感染者数の動向を注視しながら、対象となる消防団員に周知を図っていく。			
今後の方針			
コスト			
削減 維持 増加			
成果	向上		
	維持	○	
	低下		

(廃止・休止・終了の場合は記入不要)

武蔵村山市 令和4年度事務事業評価調査

事務事業の概要	事務事業名	消火栓改修事業		
	施策名称	第3章 安全で快適なまちづくり 第1節 安全・安心 2 消防体制		
	所管部署	総務部	防災安全課	消防係 係 内線 333
	根拠法令等	上水道における消火栓の設置、維持管理等に関する協定書 上水道における消火栓補償費に関する覚書		
	目的	消火栓の増設及び維持管理により消防施設の整備、充実を図る。		SDGsの取組 11 住み続けられるまちづくりを 
内容	東京都水道局による上水道への消火栓の設置、維持管理等に関する費用について補償する。			

評価指標	指標名	単位	区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度			
				1	新設件数	件	目標	—	—
							実績	2	1
達成率	—	—							
2	—	—	目標	—	—				
			実績	—	—				
			達成率	—	—				


事業経費		令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度予算	市民・議会等から寄せられた意見
事業費(千円)		32,126	22,694	34,605	
財源内訳	一般財源	32,126	22,694	34,605	
	国都支出金	0	0	0	
	その他	0	0	0	
人件費	会計年度任用職員以外の職員(千円)	2,435	2,393	2,293	
	所要人員(人)	0.30	0.30	0.30	
	会計年度任用職員(千円)	0	0	0	
	所要人員(人)	0.00	0.00	0.00	
合計(事業費+人件費)		34,561	25,087	36,898	

視点別の分析	妥当性	市の関与は必要か		
		市民のニーズに適合しているか	<input checked="" type="checkbox"/> 必要である	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある
有効性	市民との協働により事業を実施しているか	<input type="checkbox"/> 適合している	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当
	廃止・休止した場合の市民への影響	<input type="checkbox"/> 実施している	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当
効率性	受益者負担は適切か	<input checked="" type="checkbox"/> 影響は大きい	<input type="checkbox"/> 影響は少ない	<input type="checkbox"/> 非該当
	施策への貢献度は適切か	<input type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> 不適切な部分がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当
効果性	民間委託等は可能か	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> 不適切な部分がある	<input type="checkbox"/> 非該当
	事業費の更なる削減は可能か	<input type="checkbox"/> 困難である	<input checked="" type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当
	類似事業等との統合は可能か	<input checked="" type="checkbox"/> 困難である	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当

令和3年度の実績	事務事業の推進に当たっての課題
消火栓の新設1基、移設4基、補修3基となった。	東京都水道局が行う水道工事に係る消火栓管理費補償金及び消火栓設置費補償金を負担するものであり、毎年度、水道局から事業計画等に基づき、消火栓補償費が提示されるが、予算額との調整が課題である。

令和4年度の方針																								
【今後の方向性】	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小・見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止・終了																							
消火栓の増設及び維持管理により消防施設の整備、充実を図るものであり、老朽の激しいものから順次補修を行う。	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">今後の方針</th> </tr> <tr> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>(廃止・休止・終了の場合は記入不要)</p>			今後の方針			コスト			成果	向上	削減	維持	増加	維持			○		低下				
				今後の方針																				
		コスト																						
成果	向上	削減	維持	増加																				
	維持			○																				
	低下																							

武蔵村山市 令和4年度事務事業評価調査

事務事業の概要	事務事業名	交通安全対策事業		
	施策名称	第3章 安全で快適なまちづくり 第1節 安全・安心 3 交通安全		
	所管部署	都市整備部 部	道路下水道 課	維持補修 係 内線 263
	根拠法令等	—		
	目的	小学校の通学路について、毎年関係機関等（警視庁・学校・PTA・教育委員会、防災安全課及び当課）による合同点検を実施し、その改善要望を勘案して交通安全施設を整備することにより道路環境の改善を図る。		SDGsの取組 11 住み続けられるまちづくりを 
内容	通学路合同点検等によって抽出された危険性のある交差点等に①カラー舗装、②道路反射鏡、③自発光板、④外側線、⑤段差等解消等の工事を施工している。			

評価指標	指標名	単位	区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度
				1	道路反射鏡設置工	箇所
			実績	15	16	
			達成率	150%	80%	
2	交差点改良工事等	箇所	目標	10	12	10
			実績	12	3	
			達成率	120%	25%	


事業経費		令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度予算	市民・議会等から寄せられた意見
事業費（千円）		3,877	4,473	16,760	
財源内訳	一般財源	3,877	4,473	16,760	
	国都支出金	0	0	0	
	その他	0	0	0	
人件費	会計年度任用職員以外の職員（千円）	4,058	3,988	3,821	
	所要人員（人）	0.50	0.50	0.50	
	会計年度任用職員（千円）	0	0	0	
	所要人員（人）	0.00	0.00	0.00	
合計（事業費+人件費）		7,935	8,461	20,581	

視点別の分析	妥当性	市の関与は必要か		
		市民のニーズに適合しているか	<input checked="" type="checkbox"/> 必要である	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある
	市民との協働により事業を実施しているか	<input checked="" type="checkbox"/> 適合している	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当
	廃止・休止した場合の市民への影響	<input type="checkbox"/> 実施している	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当
	有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 影響は大きい	<input type="checkbox"/> 影響は少ない	<input type="checkbox"/> 非該当
	受益者負担は適切か	<input type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> 不適切な部分がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当
	施策への貢献度は適切か	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> 不適切な部分がある	<input type="checkbox"/> 非該当
	効率性	<input type="checkbox"/> 民間委託等は可能か	<input type="checkbox"/> 困難である	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある
		<input type="checkbox"/> 事業費の更なる削減は可能か	<input checked="" type="checkbox"/> 困難である	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある
		<input checked="" type="checkbox"/> 類似事業等との統合は可能か	<input checked="" type="checkbox"/> 困難である	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある

令和3年度の実績	事務事業の推進に当たっての課題
●道路反射鏡の新設（16か所）2,218,700円 ●団地東通りナビマーク設置工（21か所）474,100円（死亡事故対応） ●交通安全施設整備工事（中原二丁目内）1,078,000円（死亡事故対応） ●中央線設置工（中原一丁目～同三丁目内）701,610円（市民・議員要望）	全国的に通学路や幼稚園及び保育園付近で発生する重大交通事故が後を絶たないことから、市民及び議員からの要望は多い。また、対策費を要する案件も少なくない。

令和4年度の方針																				
【今後の方向性】 <input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小・見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止・終了 安全で円滑な交通環境を確保するため、各種交通安全施設の計画的な整備が求められており、通学路合同点検等によって抽出された危険箇所に対する対策を講ずることから、今後も継続する必要がある。 令和4年度は、以下のとおり改修工事を実施する。 ●令和3年度に実施した通学路合同点検の結果に基づく改修工事（9小西側）等 ●団地西通り街路灯柱建替工事（予算額6,760千円）	今後の方針 <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">成果</th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> （廃止・休止・終了の場合は記入不要）	成果	コスト			削減	維持	増加	向上				維持		○		低下			
成果	コスト																			
	削減	維持	増加																	
向上																				
維持		○																		
低下																				

武蔵村山市 令和4年度事務事業評価調査

事務事業の概要	事務事業名	雷塚公園防犯カメラ更新事業				
	施策名称	第3章 安全で快適なまちづくり 第1節 安全・安心 4 防犯対策				
	所管部署	協働推進 部	環境 課	公園緑地 係	内線	262
	根拠法令等	—				
目的	平成28年度に国立感染症研究所施設周辺安全対策事業費補助金を用いて設置した現在運用する5個所の防犯カメラについて、機器の更新時期の到来に伴い、前回と同様の本補助金を活用して令和3年度に更新を行う。				SDGsの取組 11 住み続けられるまちづくりを	
内容	雷塚公園内の防犯カメラ5台について、機器の耐用年数を鑑みて5台を更新する。また、各カメラに電話番号を付与し、専用パソコンからの接続により自席でデータを取得できるものに切り替える。					

評価指標	指標名	単位	区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度
				1	雷塚公園内の防犯カメラ更新台数	台
			実績	0	5	
			達成率	—	100%	
2	—	—	目標	—	—	—
			実績	—	—	
			達成率	—	—	

事業経費				令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度予算	市民・議会等から寄せられた意見
事業費（千円）				0	1,942	0	
財源内訳	一般財源			-	0	-	
	国都支出金			-	1,942	-	
	その他			-	0	-	
人件費	会計年度任用職員以外の職員（千円）			0	798	0	
	所要人員（人）			0.00	0.10	0.00	
	会計年度任用職員（千円）			0	0	0	
	所要人員（人）			0.00	0.00	0.00	
合計（事業費+人件費）				0	2,740	0	


視点別の分析	妥当性	市の関与は必要か		
		<input checked="" type="checkbox"/> 必要である	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当
有効性	市民との協働により事業を実施しているか	<input checked="" type="checkbox"/> 適合している	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当
		<input type="checkbox"/> 実施している	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当
効率性	民間委託等は可能か	<input checked="" type="checkbox"/> 影響は大きい	<input type="checkbox"/> 影響は少ない	<input type="checkbox"/> 非該当
		<input type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> 不適切な部分がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当
		<input checked="" type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> 不適切な部分がある	<input type="checkbox"/> 非該当
率性	事業費の更なる削減は可能か	<input checked="" type="checkbox"/> 困難である	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当
		<input type="checkbox"/> 困難である	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当
		<input checked="" type="checkbox"/> 困難である	<input checked="" type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当

令和3年度の実績	事務事業の推進に当たっての課題
<p>以下の内容で工事を実施した。</p> <p>●小学校下校路及び雷塚公園防犯カメラ更新工事 （契約日：令和3年9月22日、完了日：令和4年3月25日）</p> <p>当該工事は、雷塚公園内5個所に設置された防犯カメラの更新、当課内への防犯カメラ確認システムの導入に伴う工事を行い、それにより公園内の状況や災害時等の状況がリアルタイムで確認できる。</p>	<p>都市公園は市内に18施設あるが、現在、防犯カメラの設置施設は1施設のみであることから、防犯上や安全対策向上のために、防犯カメラ設置施設数の拡大に向けて検討が必要である。</p>

令和4年度の方針				
【今後の方向性】	<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 現状維持	<input type="checkbox"/> 縮小・見直し	
令和3年度に予定された防犯カメラの設置を完了したため、事業を終了する。	<input checked="" type="checkbox"/> 廃止・休止・終了			
成果	今後の方針			
	コスト			
		削減	維持	増加
	向上			
維持				
低下				

（廃止・休止・終了の場合は記入不要）

武蔵村山市 令和4年度事務事業評価調査

事務事業の概要	事務事業名	防犯灯設置事業				
	施策名称	第3章 安全で快適なまちづくり 第1節 安全・安心 4 防犯対策				
	所管部署	都市整備部	部	道路下水道課	維持補修係	内線 263
	根拠法令等	—				
目的	照度が低い路線（箇所）にLED防犯灯を設置することにより、夜間に市民が安心して通行できる安全・安心のまちづくりを推進する。				SDGsの取組 11 住み続けられるまちづくりを	
内容	令和3年度末現在で4,984基の防犯灯が設置されているが、一部の生活道路等は未設置である。 防犯灯の設置に当たっては、市民からの依頼を受けた議員要望も多く、順次新設している。					

評価指標	指標名	単位	区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度
				1	防犯灯設置工	か所
			実績	11	15	
			達成率	110%	150%	
2	—	—	目標	—	—	—
			実績	—	—	
			達成率	—	—	


事業経費		令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度予算	市民・議会等から寄せられた意見	
事業費（千円）		528	695	1,350		市民及び議員から、毎年10件程度防犯灯の新設に関する要望が寄せられている。
財源内訳	一般財源	528	695	1,350		
	国都支出金	0	0	0		
	その他	0	0	0		
人件費	会計年度任用職員以外の職員（千円）	812	798	765		
	所要人員（人）	0.10	0.10	0.10		
	会計年度任用職員（千円）	0	0	0		
	所要人員（人）	0.00	0.00	0.00		
合計（事業費+人件費）		1,340	1,493	2,115		

視点別の分析	妥当性	市民との協働により事業を実施しているか		
		市の関与は必要か	<input checked="" type="checkbox"/> 必要である	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある
有効性	市民のニーズに適合しているか	<input checked="" type="checkbox"/> 適合している	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当
	市民との協働により事業を実施しているか	<input type="checkbox"/> 実施している	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当
効率性	廃止・休止した場合の市民への影響	<input checked="" type="checkbox"/> 影響は大きい	<input type="checkbox"/> 影響は少ない	<input type="checkbox"/> 非該当
	受益者負担は適切か	<input type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> 不適切な部分がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当
	施策への貢献度は適切か	<input checked="" type="checkbox"/> 適切である	<input type="checkbox"/> 不適切な部分がある	<input type="checkbox"/> 非該当
効果性	民間委託等は可能か	<input type="checkbox"/> 困難である	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当
	事業費の更なる削減は可能か	<input checked="" type="checkbox"/> 困難である	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当
	類似事業等との統合は可能か	<input checked="" type="checkbox"/> 困難である	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当

令和3年度の実績	事務事業の推進に当たっての課題
令和3年度に設置したLED防犯灯は15基であった。	東京都が管理する空堀川の管理通路に対する設置要望については、区間が長距離に及ぶため多額の費用を必要とする。

令和4年度の方針																						
【今後の方向性】	<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小・見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止・終了																					
市民及び議員からの要望に基づき、道路、住宅地、公園等に順次LED防犯灯を設置し、防犯設備の整備及び維持管理に取り組むことにより、市民が安全・安心に暮らせるまちづくりを推進する。	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">今後の方針</th> </tr> <tr> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </thead></table>			今後の方針			コスト			成果	向上				維持		○		低下			
				今後の方針																		
		コスト																				
成果	向上																					
	維持		○																			
	低下																					
(廃止・休止・終了の場合は記入不要)																						

武蔵村山市 令和4年度事務事業評価調査

事務事業の概要	事務事業名	自動通話録音機貸与事業		
	施策名称	第3章 安全で快適なまちづくり 第1節 安全・安心 4 防犯対策		
	所管部署	総務部	防災安全課	交通防犯係 内線 332
	根拠法令等	令和4年度武蔵村山市自動通話録音機貸与事業実施要綱		
	目的	市民の財産を守り、安全で安心して暮らせるまちづくりを推進する。		SDGsの取組 16 平和と公正をすべての人に 
内容	市内に居住する65歳以上の高齢者に無償で自動通話録音機を貸与し、特殊詐欺被害の防止を図る。			

評価指標	指標名	単位	区分	令和2年度	令和3年度	令和4年度
				1	自動通話録音機貸与台数 (令和2年度から令和7年度までに250台貸与)	台
			実績	100	93	
			達成率	200%	186%	
2			目標	-	-	-
			実績	-	-	
			達成率	-	-	

事業経費		令和2年度決算	令和3年度決算	令和4年度予算	市民・議会等から寄せられた意見
事業費(千円)		440	660	0	
財源内訳	一般財源	330	441	-	
	国都支出金	110	219	-	
	その他	0	0	-	
人件費	会計年度任用職員以外の職員(千円)	1,867	1,436	459	
	所要人員(人)	0.23	0.18	0.06	
	会計年度任用職員(千円)	0	0	0	
	所要人員(人)	0.00	0.00	0.00	
合計(事業費+人件費)		2,307	2,096	459	

視点別の分析	妥当性	市の関与は必要か			
		市民のニーズに適合しているか	<input checked="" type="checkbox"/>	必要である	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある
	市民との協働により事業を実施しているか	<input type="checkbox"/>	適合している	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当
	廃止・休止した場合の市民への影響	<input type="checkbox"/>	実施している	<input type="checkbox"/> 見直しの余地がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当
	有効性	<input checked="" type="checkbox"/>	影響は大きい	<input type="checkbox"/> 影響は少ない	<input type="checkbox"/> 非該当
	受益者負担は適切か	<input type="checkbox"/>	適切である	<input type="checkbox"/> 不適切な部分がある	<input checked="" type="checkbox"/> 非該当
	施策への貢献度は適切か	<input checked="" type="checkbox"/>	適切である	<input type="checkbox"/> 不適切な部分がある	<input type="checkbox"/> 非該当
	効率性	<input checked="" type="checkbox"/>	民間委託等は可能か	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当
		<input checked="" type="checkbox"/>	事業費の更なる削減は可能か	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当
		<input checked="" type="checkbox"/>	類似事業等との統合は可能か	<input type="checkbox"/> 検討の余地がある	<input type="checkbox"/> 非該当

令和3年度の実績	事務事業の推進に当たっての課題
令和3年度の実績については、目標貸与台数50台のところ、93台を貸与した。	令和4年度から都の補助金(東京都自動通話録音機設置促進補助金)が廃止された。 なお、武蔵村山市第五次長期総合計画に登載された目標貸与台数(250台)については、令和2年度及び令和3年度で既に購入済みである。

令和4年度の方針																						
【今後の方向性】	<input checked="" type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 縮小・見直し <input type="checkbox"/> 廃止・休止・終了																					
近年、社会問題となっている高齢者を対象とした特殊詐欺被害を防止し、安全で安心して暮らせるまちづくりを推進するため、武蔵村山市第五次長期総合計画に登載された目標貸与台数250台を早期に達成し、更に貸与台数を増やしていく。	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">今後の方針</th> </tr> <tr> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </thead> </table> <p>(廃止・休止・終了の場合は記入不要)</p>			今後の方針			コスト			成果	向上				維持		○		低下			
				今後の方針																		
		コスト																				
成果	向上																					
	維持		○																			
	低下																					